脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	大阪市	
共同提案者名	一般社団法人御堂筋まちつ	づくりネットワーク、一般社団法人再生可能エネルギー地域活性協会(FOURE)
	令和6年度	

<総論>

令和6年度における計画の変更箇所について		
変更箇所なし		

今後の計画の変更可能性について

取組④:新規再エネ導入(オフサイト住宅余剰電力の活用)のうち、住宅VPP(みんなの御堂筋プロジェクト)について、評価委員からの講評(選定時)において、系統に与える影響や燃料となるガスのカーボンニュートラル化といった観 点から再考を求められたことを踏まえて計画を見直し、住宅・事業所等の余剰電力を活用するOSAKA再エネ地産地消プロジェクトの参加者募集をR7年5月がら実施する予定である。

< 令和6年度に活用した資金(各取組) >

							事業費				
取	双組No	取組内容	導入量・ 台数	令和6年度の事業費 (千円)	交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機 関や民間事業者 からの資金等)	費用効率性	
	2	太陽光発電設備の設置	51kW	24,540	12,269				12,271	55,520	
	2	充放電設備の設置	47台	30,810	15,405				15,405	_	

地方債の種類	金額(千円)					
なし						

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

	再エネ等の電力供給量(A)	省エネによる電力削	<u>減量(B)</u>		民生部門の電力	力需要量(C)			
(24.613755 (%)	0.085145585	(%)) -	193,785,738	(kWh/年)	=	25	(%)
(47,697,946 (kWh/年)	165,000	(kWh/年)	, .	193,763,736	(KVVII) 4-)	_	23	(70)

【民生部門	における取組	且状況 】												
					ā	電力消費					熱利用	熱電併給	CO2	
				再エネ等の供給量(kWh/年)					省エネ等	CO2	CO2	CO2	排出削減量	
民生部門	の需要家	需要家の	需要量	内訳				合計	による	排出削減量	排出削減量	排出削減量	の合計	備考
		数量	(kWh/年)	自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書		電力削減量 (kWh/年)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	
民生・家庭	戸建住宅							0					0	
	その他							0					0	
民生・ 業務その他	オフィス ビル	38	187,228,045	1,766,537	3,731,363	27,086,404	15,113,642	47,697,946	0	19,985	0	0	19,985	令和5年度末実績 電力消費量の調査には時 間を要するため
	商業施設							0					0	
	宿泊施設							0					0	
	その他	2	10,000	0	0	0	0	0	0	0	O	0	0	令和5年度末実績 電力消費量の調査には時 間を要するため
公共	公共施設	1	6,547,693	0	0	0	0	0	165,000	69	0	0	69	令和5年度末実績 電力消費量の調査には時 間を要するため
	その他							0					0	
合	その他 合計		193,785,738	1,766,537	3,731,363	27,086,404	15,113,642	47,697,946	165,000	20,055	0	0	20,055	

【令和6年度までの新規再エネ導入量(kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計	
0	0	71							71	

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール			
	該当なし						

■業務その他

NI -	ttc≡n.⊘	计争恢乳粉	合意形成	今後の今音形式のフトジ ュール

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	「御堂筋まちづくりネットワーク」エリ	38	А	
2	御堂筋まちづくりネットワークパーク	1	А	
3	御堂筋まちづくりネットワークパーク		А	

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成	今後の合意形成のスケジュール
No	neax 1	73/110HX 3A	進捗度	ア 及の 日 志 / D 及の ス ク ク ユ ・ ル
1	大阪市役所	1	А	

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組②:新規再エネ導入(オンサイト太陽光発電)

	・利戍丹工不等八(オンサイト太陽元光电)					令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
					設計・導入:」	民間施設 4 施訂					
							順次運	用(電力供給)			
	エ	工程									
計画				_	設計・導入: 大阪市役所本庁舎		運用	(オンサイトP	PA電力の供給)	
					人数印度所本月音						
	目標値(パネル出)	単年度		0	65	16	16	0	0	0	0
	力:kW)	累計		0	65	81	97	97	97	97	97
状況	工程				導入: 大阪市役所本庁舎、 民間計3施設						
1/1/16	実績(パネル出	単年度	_	0	71						
	力:kW)	累計	_	0	71						

令和6年度の取組概況

・大阪市庁舎及び民間施設3施設にて、太陽光発電設備を導入し、運用を開始した。

■取組③:新規再エネ導入(オフサイト太陽光発電)

			个和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	_	程						設計・ (市有	У	運用(電力の	の供給)
計画	_	作主				・導入 引社有地)			運用(電力の)供給)	
前四	目標値(パネル出	単年度	_	0	0	1,514	0	0	2,000	0	0
	力:kW)	累計	_	0	0	1,514	1,514	1,514	3,514	3,514	3,514
	I	程	_		複数社への再見積もり 実施。調達・施工内容 を比較						
状況	実績(パネル出	単年度	_	0	0						
	カ:kW)	累計	_	0	0						

令和6年度	の取組概況

・民間企業(御堂筋まちづくりネットワーク会員)所有地への太陽光発電設備設置について、物価高騰の影響もあり、複数社に再見積もりを実施。 調達期間・施工内容等を比較検討中。

■取組④:新規再エネ導入(オフサイト住宅余剰電力の活用)

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	I	程	_		スキーム構築 ①FIT活用 ②卒FIT活用	①200戸	●200戸	● 200戸	1200戸	●200戸	順次余剰電力運用
計画					/	280戸	280戸	280戸	280戸	2 80 F	
	目標値(設備能	単年度	_	0	C	0	0	0	0	0	0
	力:kW)	累計	1	0	C	0	0	0	0	0	5,760
	I	程		計画見直し方針 の検討	計画の見直しを実施 し、スキームを構築						
状況	実績 (設備能	単年度	_	0	C						
	力:kW)	累計	_	0	C						

令和6年度の取組概況

電源確保に向けた新たな地産地消スキームとして、住宅、事業者の太陽光発電の電気をアグリゲーターとなるFOURE会員を介して、先行地域内需要 家に供給するスキームを構築。当初提案を踏まえ、新規再エネ確保に向けて検討中。

- ○OSAKA再エネ地産地消プロジェクト
 - ▶・先行地域内需要家に住宅等の再エネ発電設備の余剰電力を供給する家庭(住宅)を募集予定。(令和7年5月募集開始予定)
 - ・「太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入支援事業」等を活用して設置される方への紹介や市民へのポイント還元スキーム等により、参加を促 す。

■取組⑤:既存再エネの活用(オフサイト廃棄物発電)

	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7,7,13		•	A 100 to to	A 40-2 (- c	A 120 4 F	A 100 / F	A 104 0 4 15	A 1044 6 F	A 1010
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	エ	程	_	設計・公募	運用(発電電力の	供給)	※令和64	運用 年度運用実績を踏	(発電電力の供給 まえ事業拡大に[の再検討
計画	目標値 (電力供給	単年度	_	0	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784
	量:kWh/ 年)	累計	_	0	4,567,784	9,135,568	13,703,352	18,271,136	22,838,920	27,406,704	31,974,488
	I	程	_		運用開始(発電電力の 供給)						
状況	実績 (電力供給	単年度	_	0	4,957,193						
	量:kWh/ 年)	累計	_	0	4,957,193						

令和6年度の取組概況

大阪市が所有する約110施設で使用する電力について、廃棄物発電(自己託送)及び再エネ100%電力(負荷追従)による電力供給を開始した。

■取組⑥:	既存再エネの)活用(オフ	サイトFIT電気	えの活用)及び	取組⑧:地域間連携にる	よる再エネのシ	舌用、取組⑦:	地域再エネの	活用(オフサイ	トバイオマス	発電)
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
				電源業		順次運用(· 場光、消化ガス	 発電電力の供糸	<u>. </u>	
							需	要家調整			
	I	程	_	連携拐處定		順次運	[用(屋根貸し]	太陽光・廃棄物	の発電電力の供 -	給)	
計画						電源承諾、	需要家調整、	順次運用(地域	・ 或再エネの供給 ・)	
AT CA				電源、工業			需要	家調整	1		
						順次運用	·	ちだけオマス発	電電力の供給)		
	(電刀供給	単年度	_	_			_	_	_	_	_
	量:GWh/ 年)	累計	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	I	程	_	協定締結	1施設で地産再エネの 供給を開始						
状況	実績 (電力供給	単年度	_	0	879,894						
	量:GWh/ 年)	累計	_	0	879,894						

令和6年度の取組概況

- ・市内の咲州太陽光発電のFIT特定卸による活用拡大を行った。
- ・1施設で地産再エネの供給を開始した。
- ・各取組において、各需要家の個別訪問や御堂筋まちづくりネットワークの勉強会を通じて、再エネ導入の機運の醸成を図った。

【省エネに係るもの】

■取組①ZEB化や高効率空調等の導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
					照明	のLED化:民					
				照明のL	ED化:大阪市役所本庁	:舎					
	ェ	程	_			高効率空調設 [。]	∟ 備導入:民間 4	I I 施設			
=1.mm						ZEB化	:民間6施設				
計画				地下	 水熱利用・面的利用等 	:民間2施設					
	目標値(電力削減	単年度	_	165,000	3,791,423	5,520,351	7,881,242	3,020,052	7,042,212	0	0
	量:kWh/ 年)	累計	_	165,000	3,956,423	9,476,773	17,358,015	20,378,066	27,420,278	27,420,278	27,420,278
状況	エ	程	_		照明のLED化:民間3 施設 ZEB化:民間3施設						
	実績 (電力削減	単年度	_	165,000	2,258,194						
	量:kWh/ 年)	累計	_	165,000	2,423,194						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	_	0	0						

令和6年度の取組概況

・ビル管理者において順次LED照明への切り替えや、建て替え工事に伴うZEB化が進めている。(令和5年度末時点の調査結果をベースに随時把握できた最新情報も反映)

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

取組⑨:御堂筋の側道歩行者空間化(側道閉鎖)とパーソナルモビリティの普及促進

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	エ	程	_			御堂筋南站	耑から先行地域 Ⅰ	は北端まで順次 I			
	目標値	単年度	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	(単位:○)	累計	_	_		_	_	_	_	_	_
状況	I	程	-								
	実績	単年度				_	_	_	_	_	_
	(単位:○)	累計	1		1	_	_		l	1	
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計				_	_		_	_	_

令和6年度の取組概況

・御堂筋南端の難波から北方に向かって側道歩行者空間化(側道閉鎖)を順次進めている。 (難波西口交差点から新橋交差点まで整備済。)

取組⑩:EVスタンドの設置とZEVの導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	Ι	程			EVスタンド112台、EV	10台、FCV1台	a 、電動自動二	輪モバイルバッ	ッテリースタン	ド1台順次	
計画	 目標値 (設置・導	単年度	_	0	22	23	23	23	23	9	0
	入台数)	累計	_	0	22	45	68	91	114	123	123
	I	程	_		・EVスタンド83台 ・EV 1 台 ・FCV 5 台						
状況	実績 (設置・導	単年度	_	0	89						
	入台数)	累計		0	89						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		_	_					_	_

令和6年度の取組概況

・設置・導入に向けて各ビル管理者で調整を実施。(令和 5 年度末時点の調査結果をベースにR6年度補助金活用事業実績など随時把握できた最新情報も反映。)

取組⑪:熱利用・エネルギーの面的融通によるCO2削減とBCDの構築

双旭田 · 然			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	т	程	_	調査·設計			ーション設備 同4施設	设置 			
計画	_	1±		井戸構築		地中熱利用	民間1施設				
	目標値	単年度	_	0	0	0	43.5	39.1	100	0	0
	(CO2削減 効:t-CO2)	累計	_	0	0	0	43.5	82.6	182.6	182.6	182.6
	Ι	程			コージェネレーション 設備設置民間1施設						
状況	実績 (CO2削減	単年度	_	0	15.7						
	効:t-CO2)	累計	1	0	15.7						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	_	0	15.7						

令和6年度の取組概況 ・コジェネ設備を民間1施設へ設置し、空調熱源への活用を実施している。

取組⑫:バイオガス環境価値移転による都市ガスの脱炭素化

	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		よる部甲ガス		人们C左南	人们之左连	人们0左座	人们0左床	人们10左座	人们11左座	人们10 左座
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
				制度設計	社会実装			 対象地	 或での調整・運 	用	
計画	Ι	程	_	 舞洲工場実訂 	 、	万博実証		 規模 	 拡大(社会実装 	美)	
	目標値	単年度	_	0							
	(CO2削減 効:t-CO2)	累計	_	0							356
状況	I	程	_	・制度設計 ・舞洲工場実証	・民間認証制度として スタート ・大阪・関西万博に供 給する都市ガスに適用						
	実績	単年度	_	0	0						
	(CO2削減 効:t-CO2)	累計	_	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	_	0	0						

令和6年度の取組概況

・海老江下水処理場(R5年度実証済み)や大阪広域環境施設組合舞洲工場で、下水や生ごみバイオガスと同時に発生するCO2もメタン化するバイオメタネーションなど、ガスのCN化に向けた先進的な技術実証を進めた。また、2025年大阪・関西万博においても迎賓館厨房およびガスコージェネレーション設備でeメタンを利用する実証を行っており、タブレット端末と拡張現実(AR)を活用した実証設備の見学ツアーを実施している。

取組③:ビル屋上や沿道の緑化

TO THE COLUMN TH		2 2 //31/10	令和4年度	 令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	ı	程	_				屋上緑化フビ				
計画	目標値 (緑化面積: ㎡)	単年度 累計	_	0	0	0			0	0	948
状況		程	_		シンポジウムやパネル 展を実施						
1人)兀	実績 (緑化面積:	単年度 累計	_	0	0						
CO2削減効果	m ²) 実績 (単位:t-CO2)	累計	_	0	0						

取組⑭:御堂筋を活用したにぎわいの創出と環境配慮の取組推進

以他は・間・	主別で冶用し			記慮の取組推進							
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
=1.75	I	程	_		<u>;</u>	L 景観づくり、Ā T	L 再エネ電力を使 I	L iったイベントな	L		
計画	 目標値 (単位:○)	単年度累計	_ _		_ _	_ 	_ _	_ _	_ _	_	
状況	T 10		_		・イベント等23件・海外への発信7件・講演会での発信8件・雑誌等3件						
	実績	単年度	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	(単位:○)	累計			_	_	_	_	_	_	_
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	_	_	_	_	_	_	_	_	_

<共通KPI>

■指標:脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

										_	
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
目標値	単年度	_	3,181,200	60,297,808	64,933,872	159,995,811	224,709,712	52,737,605	145,928,488	0	
	累計	_	3,181,200	63,479,008	128,412,880	288,408,691	513,118,403	565,856,008	711,784,496	711,784,496	
実績	単年度	_	1,191,308,726	60,297,808							R6年度に
		_	1,191,308,726	1,251,606,534							同上

R6年度は電力削減量調査後確定

R6年度分は電力削減量確定前のため、目標値で算出

<個別KPI>

■指標①:御堂筋まちづくりネットワーク会員ビルの従業者の増加数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	_	0人	1500人	11500人	1500人	6500人	1500人	1500人	1000人
	累計	_	0人	1500人	13000人	14500人	21000人	22500人	24000人	25000人
実績	単年度	_	_	_	_	_	_	_	_	
	累計	_	_	_	_	_	_	_	_	_

令和6年度の実績詳細 (従業員の増加数については、パーソントリップ調査(10年に1度実施。次回は令和13年度実施)にて把握予定。)

■指標②:災害時に帰宅困難者が滞在できる退避施設面積

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	_	0 m²	0 m²	1700 m²	0 m²	700 m²	0 m²	0 m²	0 m²
	累計	_	0 m²	0 m²	1700 m²	1700 m²	2400 m ²	2400 m²	2400 m²	2400 m²
実績	単年度	_	0 m²	2200 m²						
	累計	_	0 m²	2200 m²						

令和6年度の実績詳細・ビルの竣工等に伴い、2,200㎡の退避施設が確保された。

■指標③:御堂筋まちづくりネットワーク会員で再エネ電力に切り替えた施設数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	_	11施設	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	6施設	6施設
	累計	_	11施設	16施設	21施設	26施設	31施設	36施設	42施設	48施設
実績	単年度	_	11施設	2 施設						
	累計	_	11施設	13施設						

令和6年度の実績詳細・御堂筋まちづくりネットワークの会合での全体説明に加え、本市担当者が全ての会員に対して個別訪問で一社一社に足を運び、進捗を確認することにより、再エネへの切り替え施設が2施設増加した。(令和5年度末時点の調査結果)

<事業実施体制>

	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業(市有地) オフサイトPPA	PPA 事業者(未定)		
PPA事業(民間社有地) オフサイトPPA	民間事業者	一般送配電事業者との連系照会継続中、EPC事業者もR7年度の選定に向け仕様検討中	事業スキームの確定、現場工事の着手に向け調整を進める
再エネ発電事業			
小売電気事業 (地域新電力等)			
送配電事業			
都道府県			

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
御堂ネット定例会	共同提案者との定例会	1回/月開催。事業の進捗等について共有。
FOURE定例会	共同提案者との定例会	1回/月開催。事業の進捗等について共有。
大阪市地球温暖化対策推進本部区域施		
策編及び事務事業編推進プロジェクト	会議での進捗報告	1回/年開催。
チーム合同会議		
大阪市環境審議会	大阪市環境審議会への進捗報告、進捗状況の点検	1回/年開催。

<他地域への展開に関する取組>

■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

御堂筋サテライトプレ社会実験や御堂筋ランウェイ2024等の大阪・関西万博機運醸成イベントなどでのパネル展示やチラシ配布、世界ストリート国際会議での取組についての発表のほか、環境専門誌や小学生向けの環境学習誌へ掲載するなど、国内外に向けて脱炭素先行地域に関する取組みのPRを実施した。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス

第 5 回採択自治体へ交付金執行関係のアドバイスや、関西脱炭素フォーラムにて尼崎市・神戸市との共同ブース出展による取組紹介を実施。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ

一般炭素先行地域に採択された自治体や採択を目指す自治体からの行政視察や新宿区からの議会視察など広く受け入れている。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信

| 脱炭素経営EXPOや土木会シンポジウム、FOUREサミット等で講演を行い、本市の取り組みを発信した。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

令和 6 年 3 月一般社団法人再生可能エネルギー地域活性協会(FOURE) と「エネルギー関連施策の推進に係る連携協定」の締結

■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

【御堂筋まちづくりネットワーク】

見学ツアーを先行地域・カーボンニュートラルの取組も折り込んだ内容で実施している。

[FOURE]

SMART GRID EXPO【春】にて「大阪市の脱炭素先行地域の取組み」について出展している

(会期:2025年2月19日 [水] ~21日 [金] 会場:東京ビッグサイト)

■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

[FOURE]

・所沢市と「所沢市のゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定書」締結。R5.7.24

・かすみがうら市と「再生可能エネルギー等の導入拡大に向けた取組みに関する連携協定」締結。R6.1.23

■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開

【FOURE】

・所沢市:「脱炭素経営ネットワーク交流会」(第二回R6.7.4/第三回R7.2.12)に参加。

■上記以外の他地域への展開に関する取組

・夢洲メガソーラー事業を活用した情報発信を実施し(大阪・関西万博入口付近に啓発看板を3か所に設置、啓発ホームページを作成)大阪・関西万博来場者に向けて脱炭素先行地域の取組を発信。

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに"〇"を記入し、策定時期等を記載してください						
		<u> </u>		· · ·			
事務事業編	改定済(○年○月)	O	改定中(7年度策定予定)	改定予定なし			
チックチスが	改定予定なしの理由:						
	設定済(○年○月)	0	改定中(7年度策定予定)	改定予定なし			
区域施策編	·		i	· ·			
	弘宗汶(八年八月)		校計中/7年度記字子字)	⇒小中 マウナ、I			
促進区域の設定	設定済(○年○月)	\cup	検討中(7年度設定予定)	設定予定なし			

【事務事業編】

 【争份争未	
計画期間	2013年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比50%を上回る削減(約27.4 万t-CO ₂)
取組概要	・公共施設における省エネルギー省CO2化の推進 ・再生可能エネルギーの導入拡大の推進 ・移動の脱炭素化の推進 ・ごみの減量リサイクルの推進 ・職員による環境マネジメントの
以祖怀女	徹底

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2013年度比50%を上回る削減(約27.4 万t-CO2)
太陽光発電設備を設置	太陽光発電設備の設置による再生可能エネルギーの利用を推進する。
公共施設の省エネルギー対策の徹底	今後予定する新築建築物については、原則ZEB Oriented 相当以上をめざし、準備が整った新築建築物から順次、取組を進めていくなど市有施設の省エネ性能の向上を図る。また、日常的な設備の運用改善に努め、ESCO事業による省エネルギー改修や、再生可能エネルギーの導入など、省エネルギー・省CO2化のさらなる取組を総合的に推進していく。
公用車の電動車の導入	公用車を新たに所有又は使用する際は、原則として次世代自動車を導入することとする。乗用車のストックについて、電動車の割合を60%以上をめざす。
LED照明の導入	市有施設について導入割合100%をめざす。
再エネ電力調達の推進	調達電力の再生可能エネルギー比率の段階的向上をめざす。

【区域施策編】

計画期間	2013年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比50%削減(約1038万t-CO2)
	施策を「ゼロカーボン おおさか(温室効果ガス排出量実質ゼロとする脱炭素社会を実現した大阪市の姿)」を形成する5つの「まち」の姿ごとに整理し、すべての主体が自主的かつ積極的
取組概要	に取組みを展開できるような仕組みづくり、脱炭素社会を見据えた都市インフラなどの基盤整備や様々な革新的環境技術がいち早く取り入れられるような環境の整備、率先導入などの取組
	を展開する。

施策分類	目標値
再エネの導入促進	電力需要量に占める再生可能エネルギー利用率を35%以上
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	乗用車保有台数のうち電動車の割合(電動車:EV 、PHV 、FCV 、HV)を50%

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

R7年度改訂予定の大阪市地球温暖化対策実行計画[区域施策編]への再エネ促進区域の設定を検討中。

<進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真>

